

記入漏れのないように
 令和6年度
 0歳 R5.4.2~
 1歳 R4.4.2~R5.4.1
 2歳 R3.4.2~R4.4.1
 3歳 R2.4.2~R3.4.1
 4歳 H31.4.2~R2.4.1
 5歳 H30.4.2~H31.4.1
 ※年齢は実年齢ではなく、**クラス年齢**でご記入ください。

給認定申請書 押印不要

申請に係る小学校就学前子ども

氏名 琴浦 二郎
 生年月日 令和2年4月5日生 (3歳)
 性別 男・女
 障害者手帳の有無 有・無

保護者住所・連絡先 (住所) 琴浦町大字〇〇〇〇
 (連絡先) 連絡の取れる電話番号を記載してください

認定証番号 ***** ※既に支給認定を受けている場合に記入

該当するものに○をしてください。
 有 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合(幼稚園等と併願の場合を含む)
 無 幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く)

・「保育所等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭の保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。(以下同じ)
 ・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。
 ・「有」を○で囲んだ場合は①~③に、「無」を○で囲んだ場合は①及び②に必要事項を記入して下さい。

①世帯の状況(申込児童本人は除き、世帯分離の親族を含む。)

区分	氏名	子どもとの続柄	生年月日	性別	職業又は学校名等	前(当)年度分市町村住民税課税の有無	備考	
児童の世帯員(同居親族全員)	琴浦 太郎	父	昭和60年1月1日生	男・女	株〇〇産業	有・無		
	琴浦 花子	母	昭和62年2月2日生	男・女	〇〇医院	有・無		
	琴浦 一郎	兄	平成25年4月4日生	男・女	〇〇小学校	有・無		
	琴浦 義男	祖父	昭和30年6月6日生	男・女	農業	有・無		
	琴浦 梅子	祖母	昭和31年7月7日生	男・女	無職	有・無		
				年月日生	男・女		有・無	
				年月日生	男・女		有・無	

該当に○(記入)してください。

令和(和暦)にて期間での記入をしてください。(原則、該当年度末までの記載となります。)

②利用を希望する期間、希望する施設(事業所)名

利用希望期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで		
利用を希望する施設(事業所)名	施設(事業所)名・希望理由		事業所番号
	第1希望	〇〇子ども園 (理由) 自宅から近いため	
	第2希望	〇〇保育園 (理由) 職場に近い	
	第3希望	(理由)	

記入してください。

○ 「記入上の注意」をよく読んでから記入して下さい。*印の欄は町記載欄ですので、記入する必要はありません。
 ○ 字は楷書ではっきりと書いて下さい。

③保育の利用を必要とする理由

保護者の続柄を記入してください。

必要とする理由

父 就労 妊娠・出産 疾病・障害 介護等 求職活動
 就学 その他 (具体的な状況(勤務先、就労時間・日数等)を記載してください)

母 就労 妊娠・出産 疾病・障害 介護等 就学 その他 (具体的な状況(勤務先、就労時間・日数等)を記載してください)

保育の必要とする理由をチェックしてください。理由ごとに添付書類が必要となります。

該当にチェックしてください。

希望する利用曜日(○をする) 月・火・水・木・金・土
 利用時間 時 分から 時 分まで

希望する保育必要量 保育標準時間(11時間) 保育短時間(8時間)

※世帯員の居住地に希望する内容を記入・チェックしてください
 前年、当年の1月1日時点の居住地が当市町村ではない世帯員の有無 (有 無)
 (対象となる世帯員の氏名・当時の居住地)
 該当をチェックしてください。有の場合は、該当の世帯員と当時の居住地を記入してください。

*琴浦町記載欄

受付年月日	年月日	
認定の可否	認定者番号	認定区分等
可・否 (否とする理由)	令和 年 月 日認定	□1号 □2号 □3号 (□標 □短)
可・否	訂正する場合は二重線で消し、余白に記載してください。	
□施設	例: ○○○ △△△	
備考		

* (施設(事業所)を経由して市町村に提出する場合)

受付年月日	年月日
施設(事業所)名	(事業所番号:)
担当者氏名連絡先	(担当者) (連絡先)
入所契約(内定)の有無	有(契約・内定(令和 年 月 日契約(内定))) ・ 無
備考	